

製品名: リボソームタンパク質 L37 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab17162**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF, ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率 IHC 1:100-1:300, ICC/IF 1:50-1:200, ELISA 1:5000-1:20000

分子量

抗原情報

遺伝子名	RPL37
別名	RPL37; 60S ribosomal protein L37; G1.16
遺伝子 ID	6167.0
SwissProt ID	P61927
免疫原	抗血清はヒト RPL37 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 21-70

背景

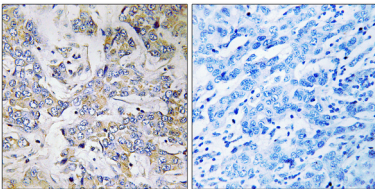
タンパク質合成を触媒する細胞小器官であるリボソームは、小さな 40S サブユニットと大きな 60S サブユニットから構成されています。これらのサブユニットは、4種類の RNA と約 80種類の構造的に異なるタンパク質で構成されています。この遺伝子は、60S サ

ブユニットを構成するリボソームタンパク質をコードしています。このタンパク質は、リボソームタンパク質の L37E ファミリーに属し、細胞質に局在します。このタンパク質は、C2C2 型のジンクフィンガー様モチーフを含んでいます。リボソームタンパク質をコードする遺伝子に典型的に見られるように、この遺伝子にはゲノム中に複数の処理済み擬遺伝子が散在しています。[RefSeq 提供、2008 年 7 月],補因子: サブユニットあたり 1 つの亜鉛イオンに結合する。機能: 23S rRNA に結合する。類似性: リボソームタンパク質 L37e ファミリーに属する。 ,

研究分野

リボソーム;

画像データ



RPL37 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳癌組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。